

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.153

<p>【発行】千葉県テレビ伝道協力会 〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2 CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」 TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072 E-mail: info@chiba.life-line.tv ホームページ http://chiba.life-line.tv/ 郵便振替：00110-8-579669</p>	<p>【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA) 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-1 OCCビル TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650 E-mail: mail@pba-net.com ホームページ http://www.pba-net.com でんわ世の光 03-3291-9061</p>
---	---

I am a パリサイ人的牧師

おゆみ野キリスト教会牧師 ダニエル・アイバーソン

とあるアルコール依存症自助プログラムにおいて、依存症者たちは、治療の一環として、“私はアルコール依存症から回復しているところだ”という挨拶を交わし合います。既に回復して10年が経つ人でも、自分たちが依存しやすい体質であることを十分に知った上で、“アルコール依存から回復途上です”と言い続けるそうです。実はそんな話を、私の友人の一人が引用して、“私は、パリサイ人症から回復しているところだ”と言い放ったのでした。とっさに私は思いました。“そんなことはないだろう、君はパリサイ人なんかじゃなくて福音的なクリスチャンではないか。恵みによって救われ、善行によってではないってことぐらいわかっているのに、なぜ？”

でも今は、この私も声を大にして言いたいのです。“私は回復途上にあるパリサイ人症です”そうです、パリサイ人的牧師なのです。“なぜならばクリスチャンとして表面的な聖さと自己義認を追い求め、人前で良く見せたい傾向があるからなのです。

私は、ルカ15章にある「放蕩息子」の箇所は、主に弟のことを書いていると考えていました。しかしティム・ケラー先生の著書『放蕩する神』（いのちのことば社）で、これは失われた罪人たちへの父の計り知れない愛、そして失われた両方の息子について書かれたことを教えられたのでした。兄は弟よりも良くできた子とされています。兄は家を出ずに、身代をつぶす(15:30)ようなこともしませんでした。お父さんのため(ひょっとして自分のため、あるいは自分の評判のためかもしれませんが…)に、畑で一生懸命に働いていたのです。しかし彼はただ一人、お父さんが催した祝宴に入ろうとせず、その祝福に与ろうとしなかった者でした。兄はあくまでも自分の行いに寄り頼んでいたのです。イエスさまはルカの福音書の此処彼処(7:36-47、18:9-14他)でパリサイ人について言及し、“悪い”者が神の恵みと赦しに与り、パリサイ人のように表面を繕い、自らを義人としている者は、決してその恵みに与ることがないと語っておられます。パリサイ人的な人は自分に神の恵みが必要であるとは認めず、神学的知識において自らを罪人と称しているに過ぎないのです。

さて、私には子供が9人います。子どもによっては、兄のようなパリサイ人的な傾向を持っていたり、学校から3日間の停学処分を食らうような放蕩息子もいました。いつも勤勉で優等生の子がおり、その“良い”息子のことは、心配ないと思って、“悪い”息子の方ばかり問題視していました。しかし実際は逆でした。“悪い”息子は後に自分が非常に罪人であることがわかり、キリストの前に赦しを乞う者となりました。一方“良い”息子の方はというと、表面的な“正しさ”ゆえに、プライドで凝り固まり、うわべの聖さを求めるようになったのです。そしてこの私も、パリサイ人的なプライドから、人には、他の子どもではなく、この息子に注目してほしい、そうすれば私の面目も立つなどと思ったのでした。しかし私にとっては、彼こそが失われた息子に他なりません。主の憐みによって、今はいずれの息子も神の“祝宴”に加わり、イエス様の弟子として歩ませて頂いています。

私は61歳になりますが、これまでの人生の殆どが、この放蕩息子の兄の“パリサイ人的”な傾向を持った者として歩んで来ました。プライドを持ち、自己義認に陥り、人を非難し続けて来たのです。人前の体裁は良くても、密かに放蕩息子の弟のような罪を犯さんばかりの偽善者であったことは数知れません。兄のようなパリサイ人になったかと思うと、一寸もおかずして放蕩息子のようにもなり、しばしば嘆く者であります。

天の父が、私のような罪人を愛して下さるとは、何と誉むべきことでしょう。イエス様は失われた罪人を捜し出すために来られました(ルカ19:10)。それは私であり、あなたなのです。使徒パウロとともに、今日“私は罪人のかしらです”(1テモテ1:15)と告白しましょう。イエスさまが私たちにくださったように、そして私たち、日本の教会が罪人を招き、愛するものとなりますように。

お茶の間に福音!

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。